



# 2011年度 第1四半期 決算説明資料

---

2011年7月29日



# 免責事項

◆当資料には、当社の目標、計画などの将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく判断および仮定に基づいております。今後の経営方針転換、外部要因の変化により、将来的に実際の業績と大きく異なる可能性があります。

なお、不確定性および変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- 為替相場の変動
- 当社が営業活動を行っている市場内における法律、規制及び政府政策の変更
- タイムリーに新商品を開発し、市場に受け入れられるようにする当社の能力
- 当社が営業活動を行っている市場内における政治的な不安定さ



# ハイライト

## 2011年度第1四半期実績

### 売上 288億円 営業損失13億円

- 月次受注好調、国内も回復の兆し  
1Q受注額 414億円(前年同期比58.5%増)
- 受注残増加 6月末残高535億円
- Xクラス受注増加 受注構成比率30%超
- DMGとの欧州販売・サービス統合 9月より開始予定
- 北米工場鍬入れ式 2012年夏稼動目指す



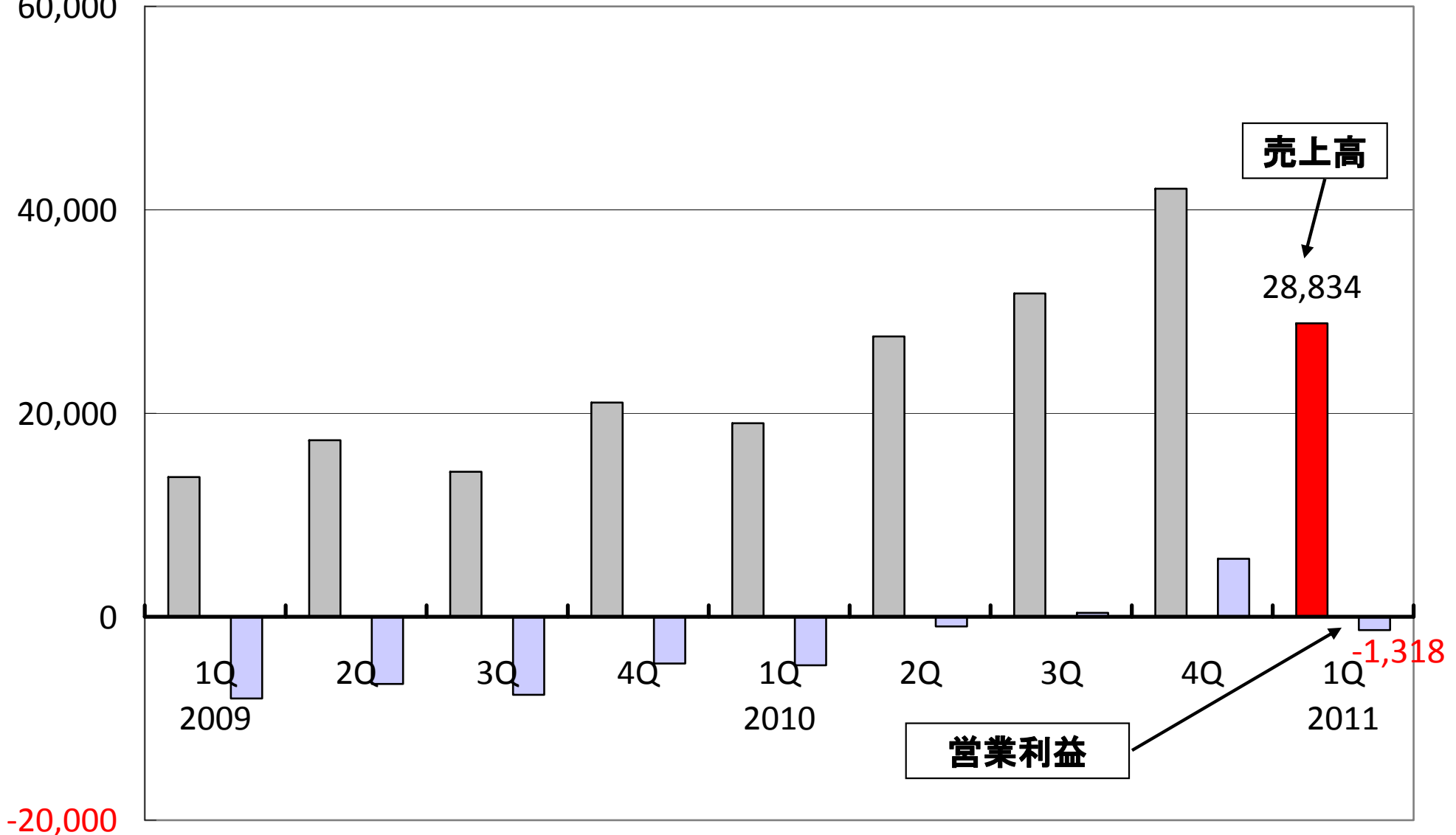
# 連結損益計算書

(百万円)	FY2010	FY2011			
	1Q実績	1Q実績	2Q見込	上期予想	通期予想
売上高	19,026	28,834	40,166	69,000	145,000
営業利益	-4,777	-1,318	4,318	3,000	8,000
営業利益率(%)	-25.1%	-4.6%	10.8%	4.3%	5.5%
経常利益	-5,644	-1,290	3,790	2,500	7,000
経常利益率(%)	-29.7%	-4.5%	9.4%	3.6%	4.8%
当期純利益	-5,510	-1,267	3,767	2,500	7,000



# 連結売上・営業利益実績

百万円  
60,000





# 連結貸借対照表

単位: 百万円

2011年6月末		総資産	179,784
現預金, 4,963	買掛金, 11,334		
受取手形及び売掛金, 25,555	有利子負債, 59,117		
棚卸資産, 45,224	(内借入金) 56,534 (内転換社債) 2,583		
	その他負債, 17,919		
有形固定資産, 54,978	純資産, 91,413		
	(内払込資本) 94,995 (内利益剰余金) -1,898 (その他) -1,684		
その他資産, 49,064			
Net Debt		54,154	
自己資本比率		50.0%	



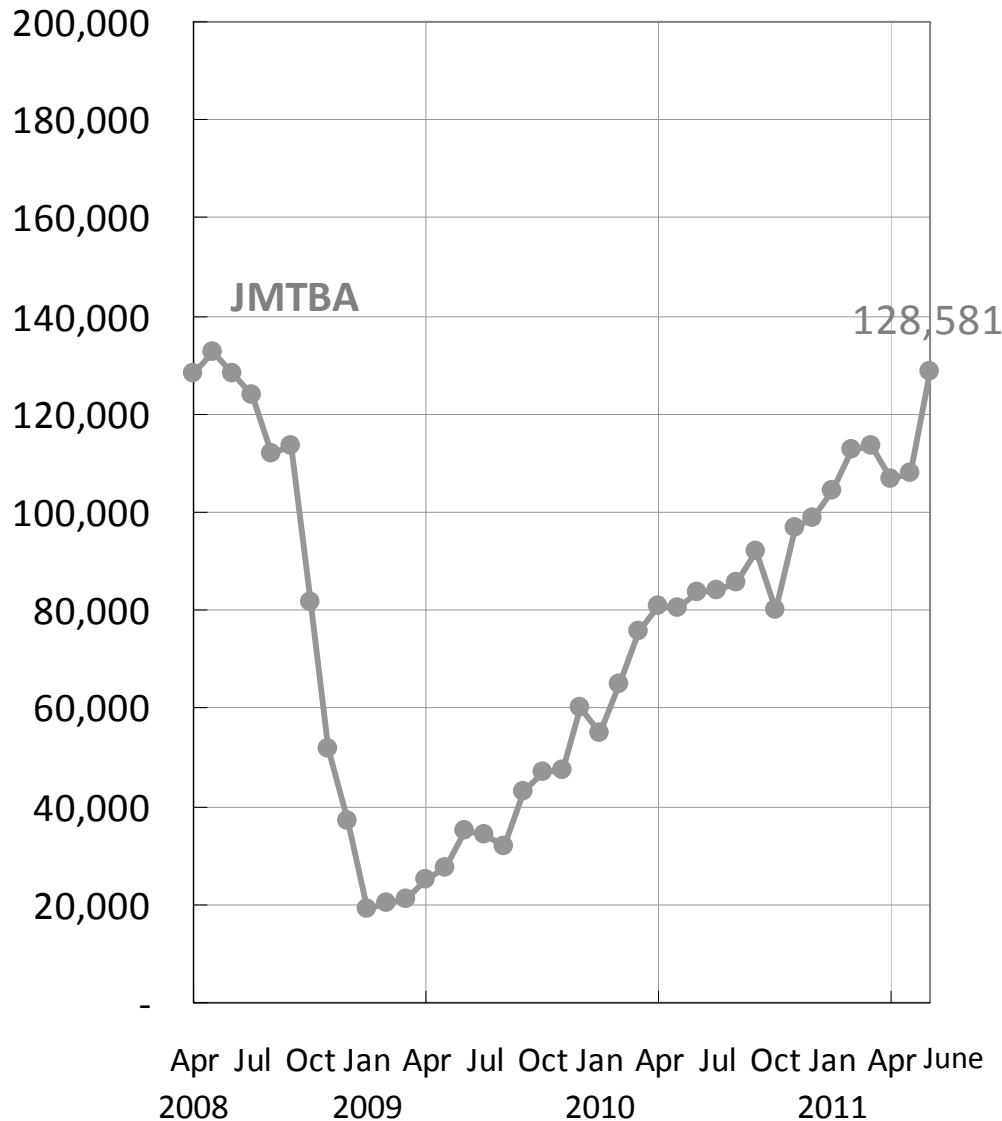
2011年3月末		総資産	171,949
現預金, 7,418	買掛金, 11,451		
受取手形及び売掛金, 32,085	有利子負債, 47,755		
棚卸資産, 38,836	(内借入金) 45,172 (内転換社債) 2,583		
	その他負債, 17,415		
有形固定資産, 54,421	純資産, 95,328		
	(内払込資本) 94,995 (内利益剰余金) 1,365 (その他) -1,032		
その他資産, 39,189			
Net Debt		40,337	
自己資本比率		54.6%	



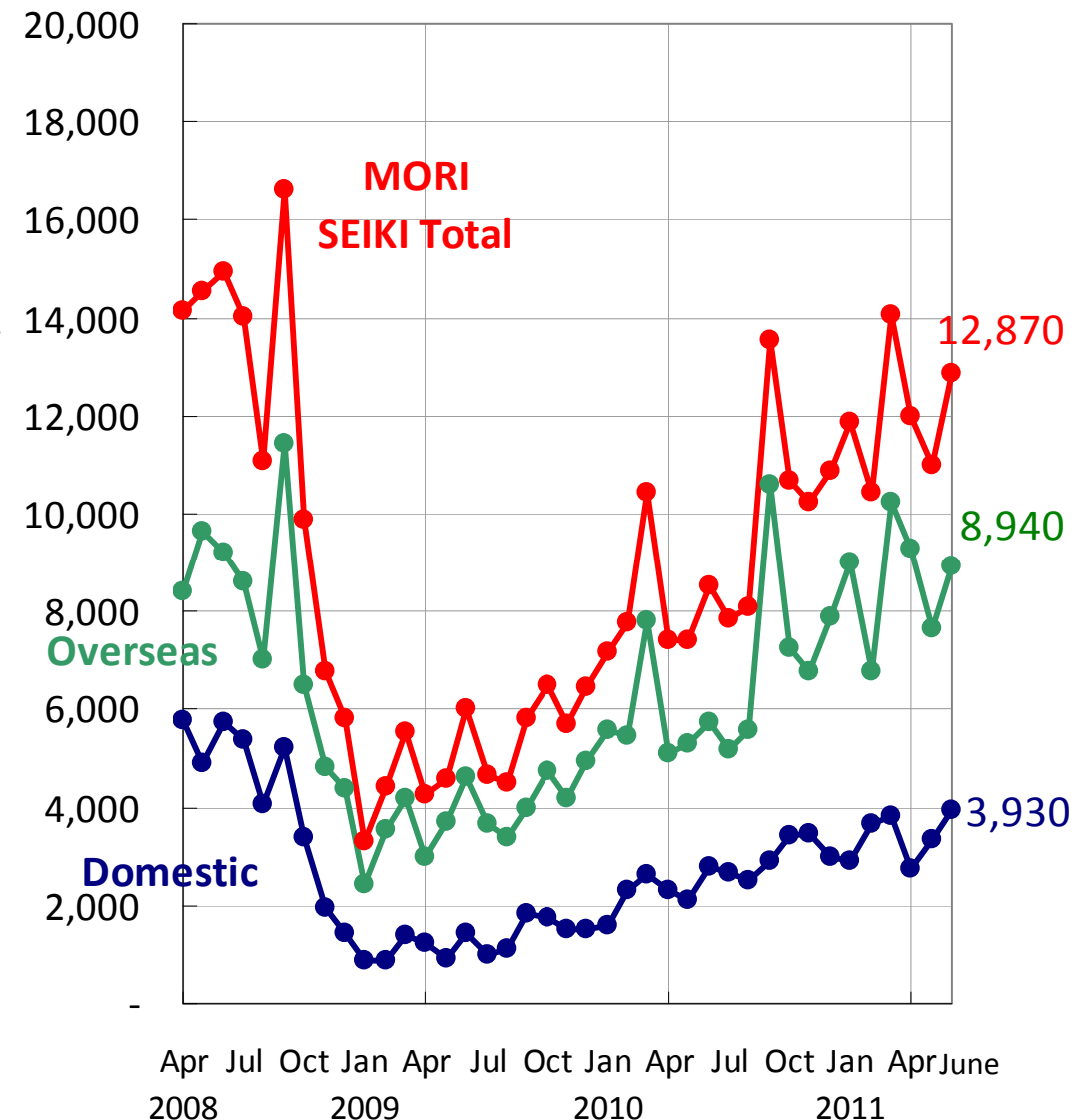
# 日工会/森精機受注状況

単位: 百万円

## 日工会受注状況



## 森精機受注状況



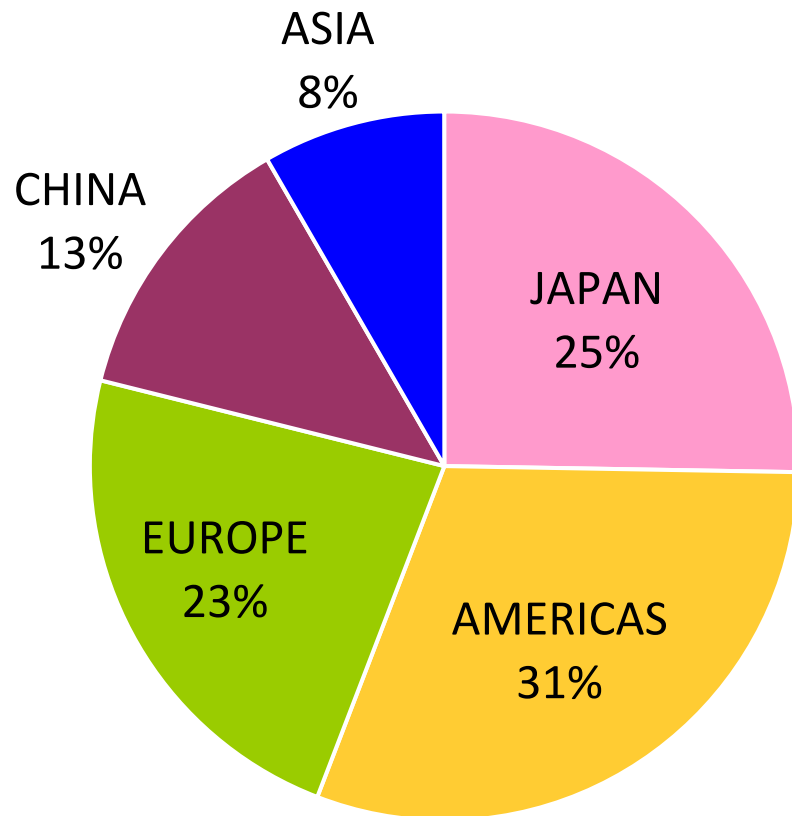


# 受注分析(地域別・業種別)

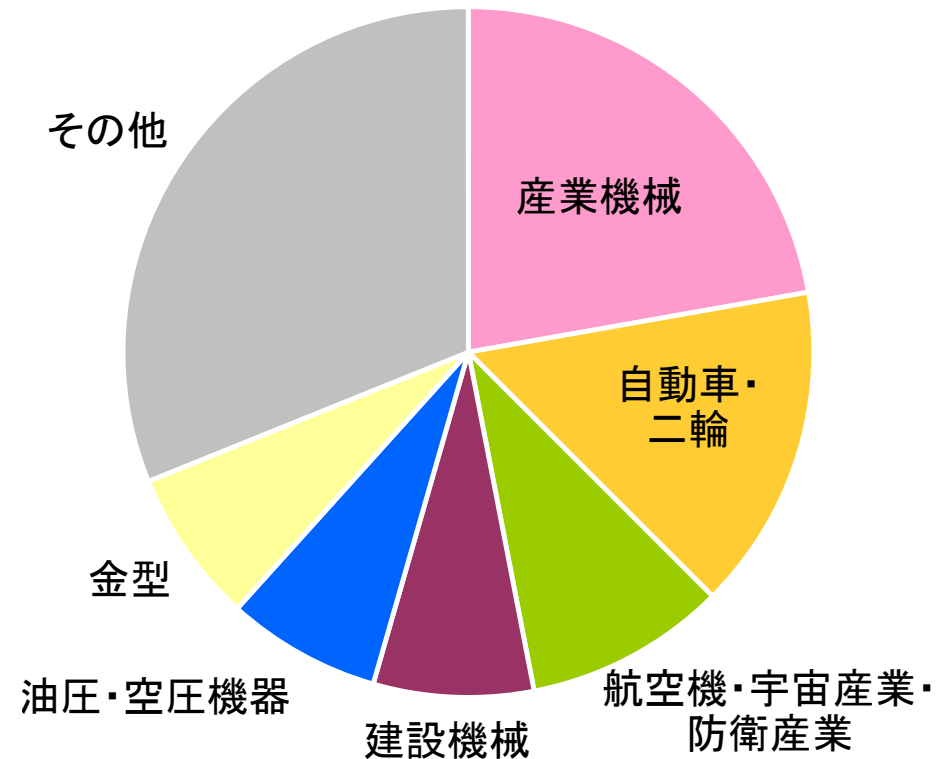
※金額ベース

※機械本体のみ

FY2011 1Q  
受注構成(地域別)



FY2011 1Q  
受注構成(業種別)

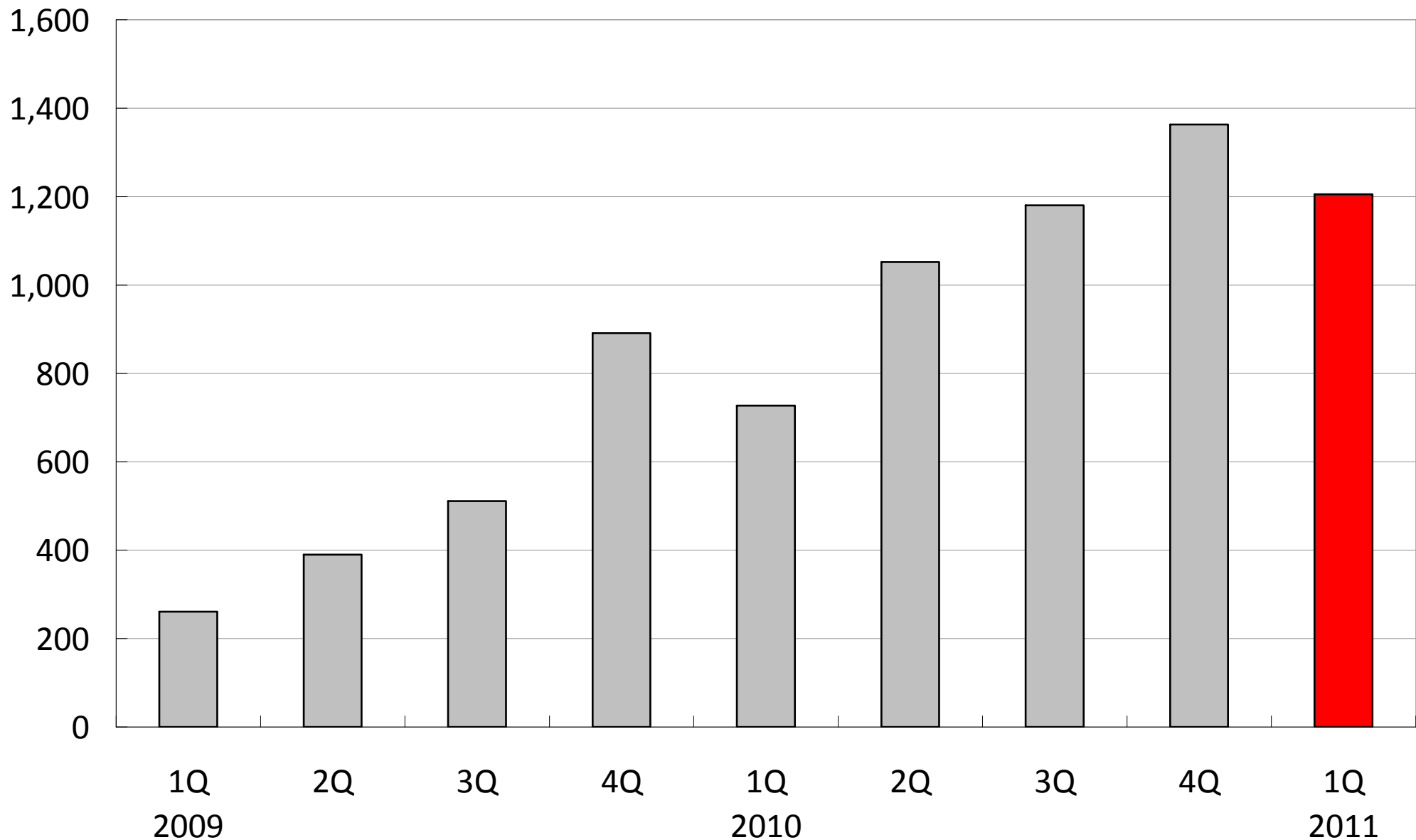


(※AMERICAS:USA, Canada, Mexico, Argentina, Brazil EUROPE: Europe, Russia, Africa, Middle east)



# 連結生産台数推移

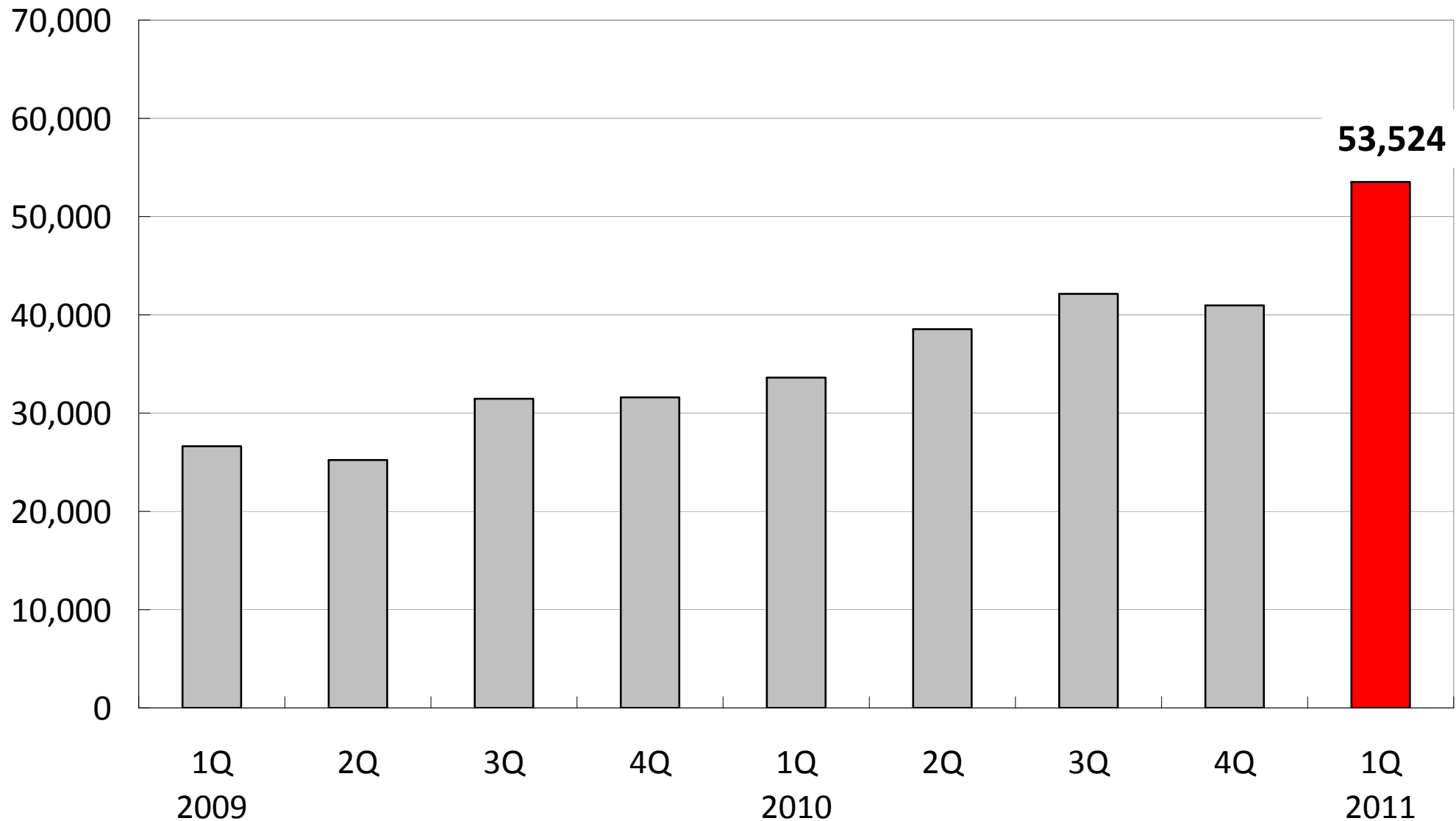
単位:台





# 連結受注残推移

単位:百万円

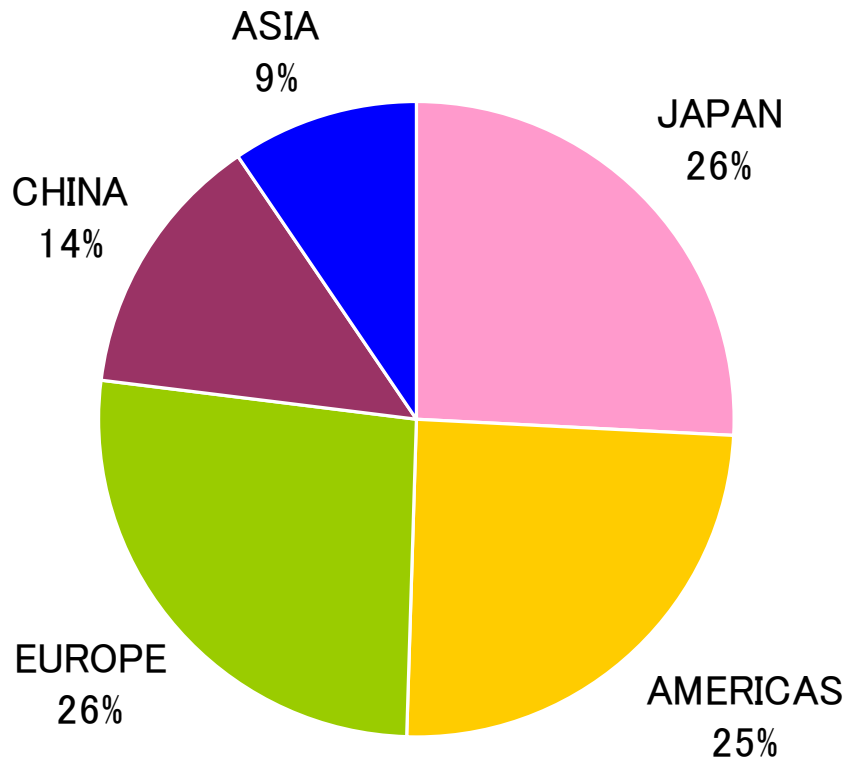




# 連結受注残内訳/2Q売上見込

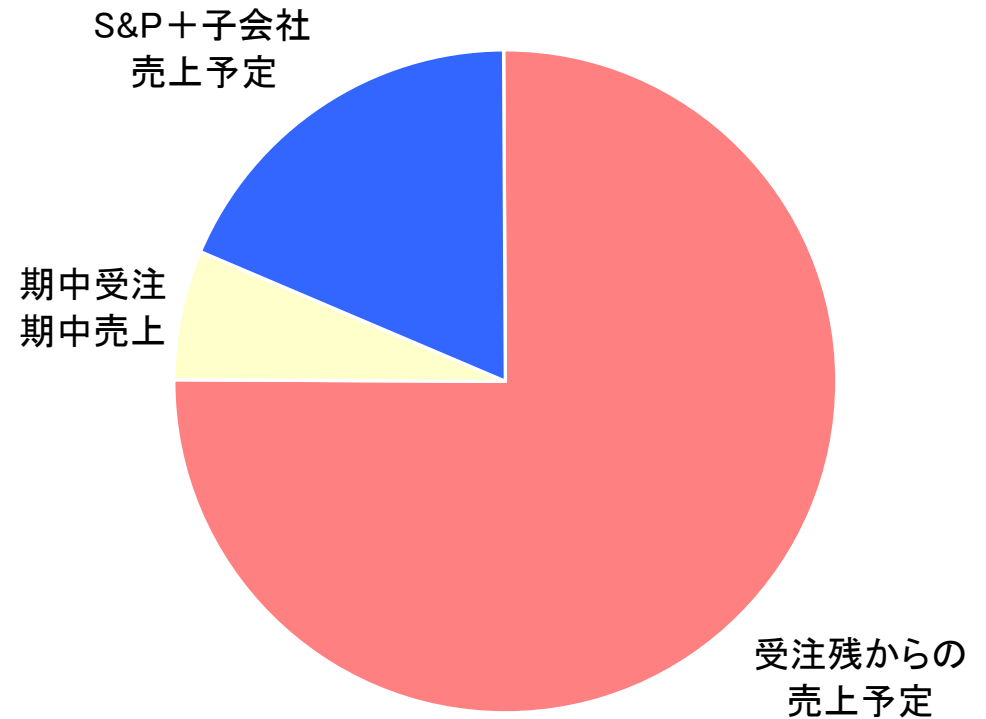
※金額ベース

FY2011 1Q  
受注残構成(地域別)



Total:535億円

FY2011 2Q  
売上見込内訳

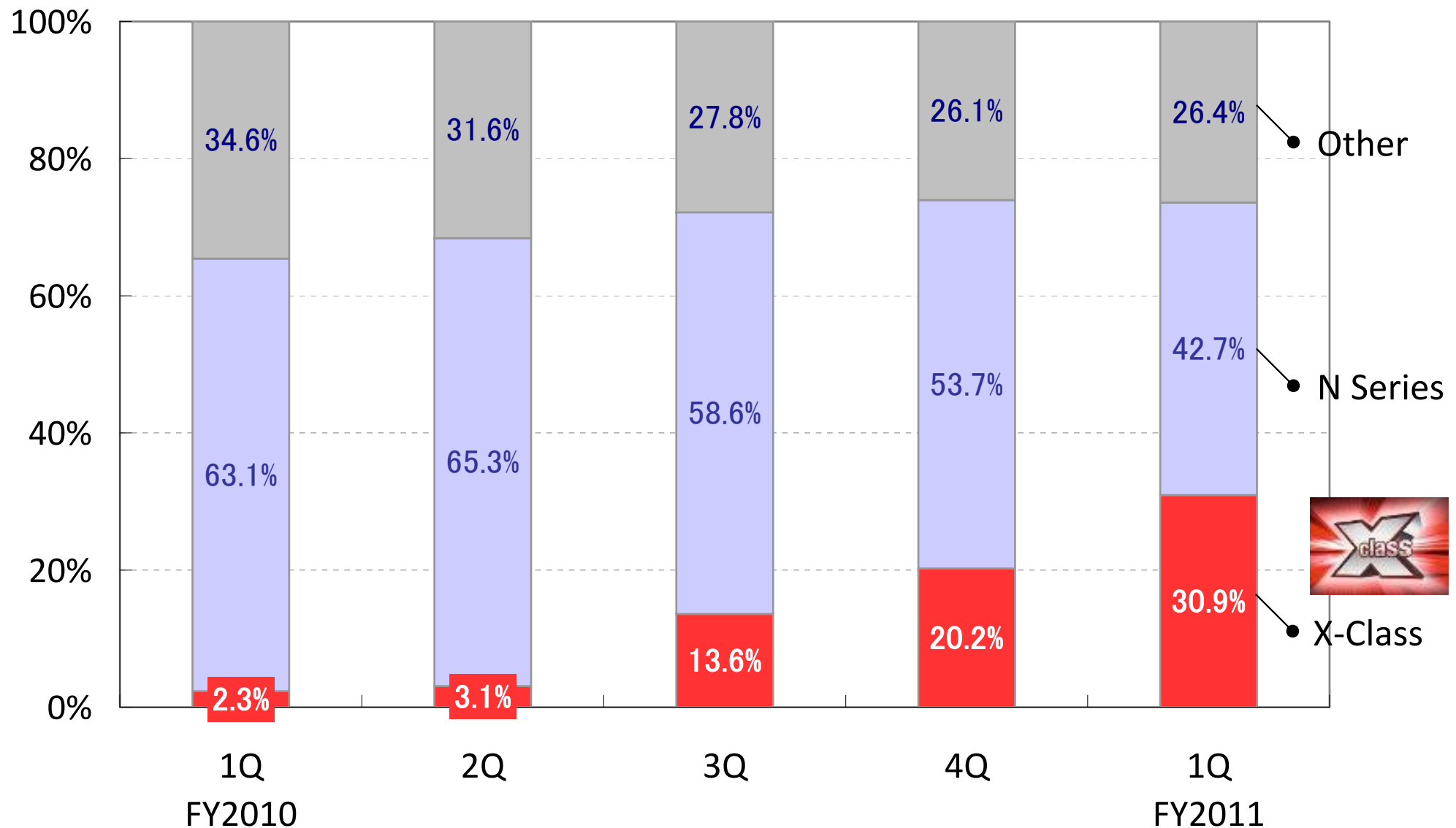


Total:402億円



# 受注機種構成比率( X-class )

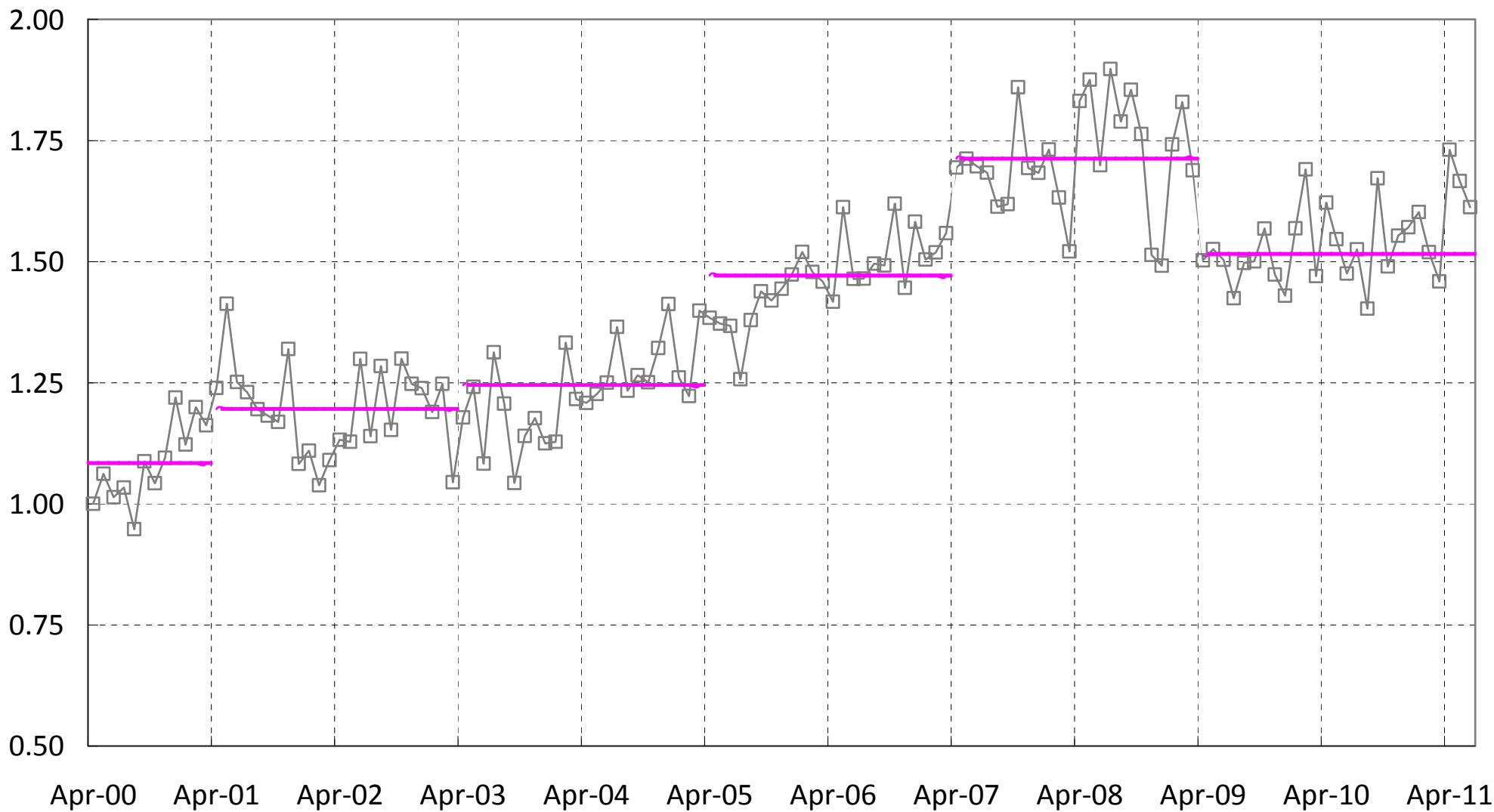
※台数ベース  
※機械本体のみ





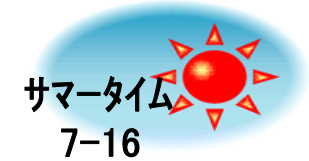
# 平均受注単価指数

(2000 Apr = 1.00, JPY)



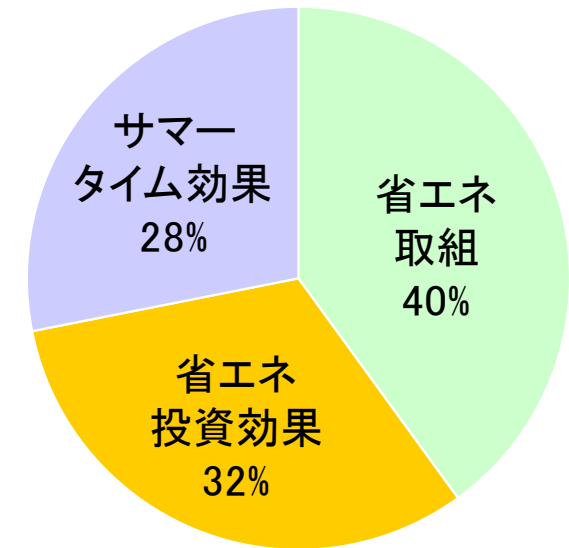


# サマータイム・節電30%削減



サマータイム就業時間	7:00～16:00 (※営業・サービス/名古屋本社 除く)
実施時期	5月6日～9月30日
節電目的	設備の効率的な使用 電気使用量・経費削減
節電目標	事業所電気使用量を30%削減
<b>FY2011 1Q 節電実績</b>	<b>24.9%</b>

## 【節電実績内訳】



## 【事業所別削減率】

伊賀	26.1%
奈良	19.1%
千葉	24.0%



# バンガロールTC グランドオープン

**MORI SEIKI**  
THE MACHINE TOOL COMPANY

開催期間: 5月17日~20日

開催場所: DMG / MORI SEIKI India  
(バンガロールオフィス)

展示機種: Xクラス5機種含む20機種

受注累計: 16台(Mori機 9台 DMG機 7台)

来場者 : 445名





# ヒューストンTC オープンハウス



開催期間: 6月21~23日

開催場所: DMG / Mori Seiki USA

ヒューストン ソリューションセンタ

建屋面積: 22,000 sq. ft.=2,040m<sup>2</sup> (展示場=6,600 sq. ft.)

対象 : 地場エネルギー関連のグローバル企業に対応

主力販売機種: 大型旋盤・多軸機



開催日程 : 6月22日

参加者 : 学識関係者、地元自治体、お客様、サプライヤー、  
全米販売店社長等

生産機種 : NHX4000



# NVX5000シリーズ

## 機械工業デザイン賞 受賞

日刊工業新聞社主催

第41回機械工業デザイン賞  
「日本デザイン振興会賞」を受賞



NVX5000/50

### 機械工業デザイン賞受賞歴

2010年	DMU 80P duoBLOCK	第40回	40回記念賞
2009年	NMV8000 DCG	第39回	審査委員会特別賞
2008年	NMH10000 DCG	第38回	日本力(にっぽんぶらんど)賞
2007年	NMV5000 DCG	第37回	最優秀賞・経済産業大臣賞
2005年	NV1500 DCG	第35回	審査委員会特別賞
2004年	NLシリーズ	第34回	日本工作機械工業会賞
2003年	NH5000	第33回	特別賞
2002年	NV5000	第32回	特別賞
2000年	FM-303	第30回	特別賞



# 第2四半期発表機種

機種名	製品分類	受注開始月
NVX5000/50	立形MC	2011年7月
NHX5500	横形MC	
NMH5000	横形5軸MC	2011年8月
NLX3000/700	旋盤	
NHX6300	横形MC	2011年9月
NHX10000	横形MC	
NVX7000	立形MC	
NZX Series	旋盤	



**NVX5000/50**



**NMH5000**



**NHX10000**



# EMO Hanover 2011

**MORI SEIKI**  
THE MACHINE TOOL COMPANY

**DMG MORI SEIKI**



**DMG & MORI SEIKI**  
EMO Hannover  
2011.09.19 - 09.24  
North Entry, Hall 2

- 開催期間 9月19(月)～24日(土)
- 開催場所 ドイツ・ハノーバー
- 展示機種 新機種13台・太陽工機2台・シーメンス搭載機1台(予定)
- 受注目標 150台
- 予想来場者 10,000名



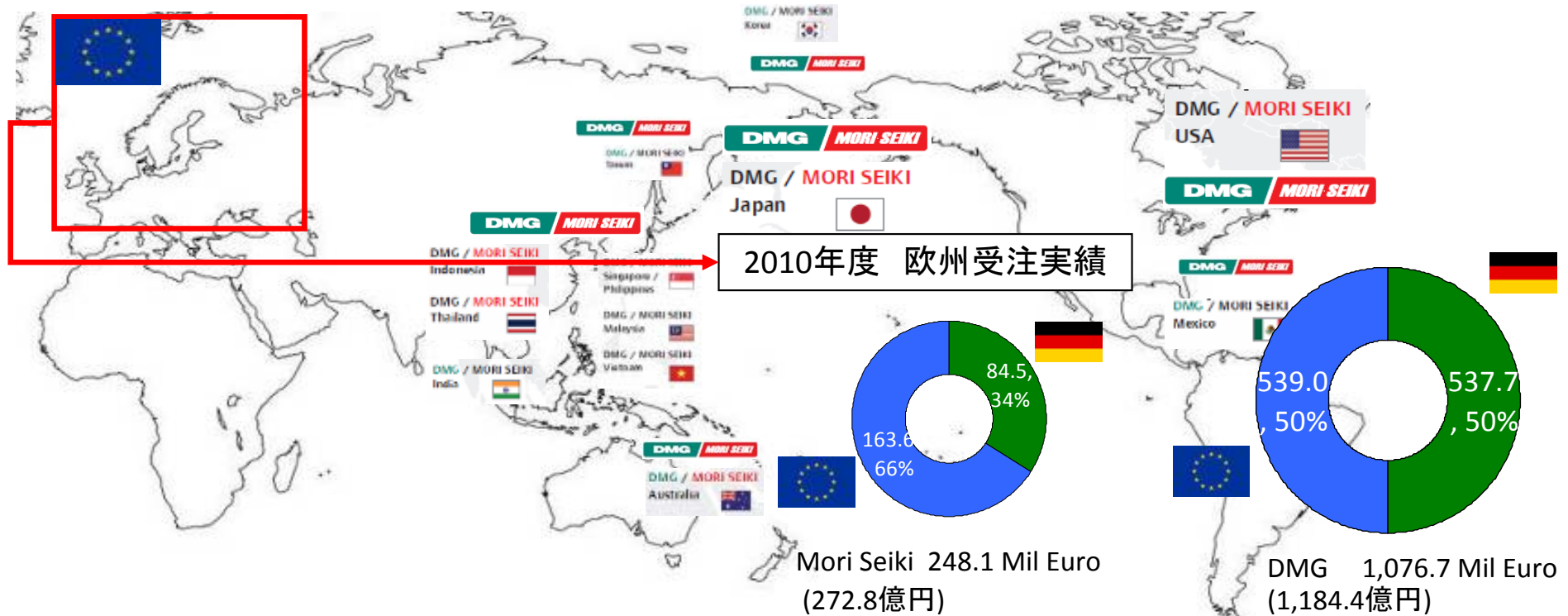
EMO2011 ブースイメージ



EMO2011ブースレイアウト

# DMGとの提携進捗状況

- 7月5日、ドイツカルテル庁の許可を取得、欧州統合へ本格始動
- スイスにDMG / Mori Seikiの持株事業会社を設置予定



\*Mori Seikiは2010年4-3月、DMGは2010年1-12月/太陽光含む、換算レート: EUR = 110円

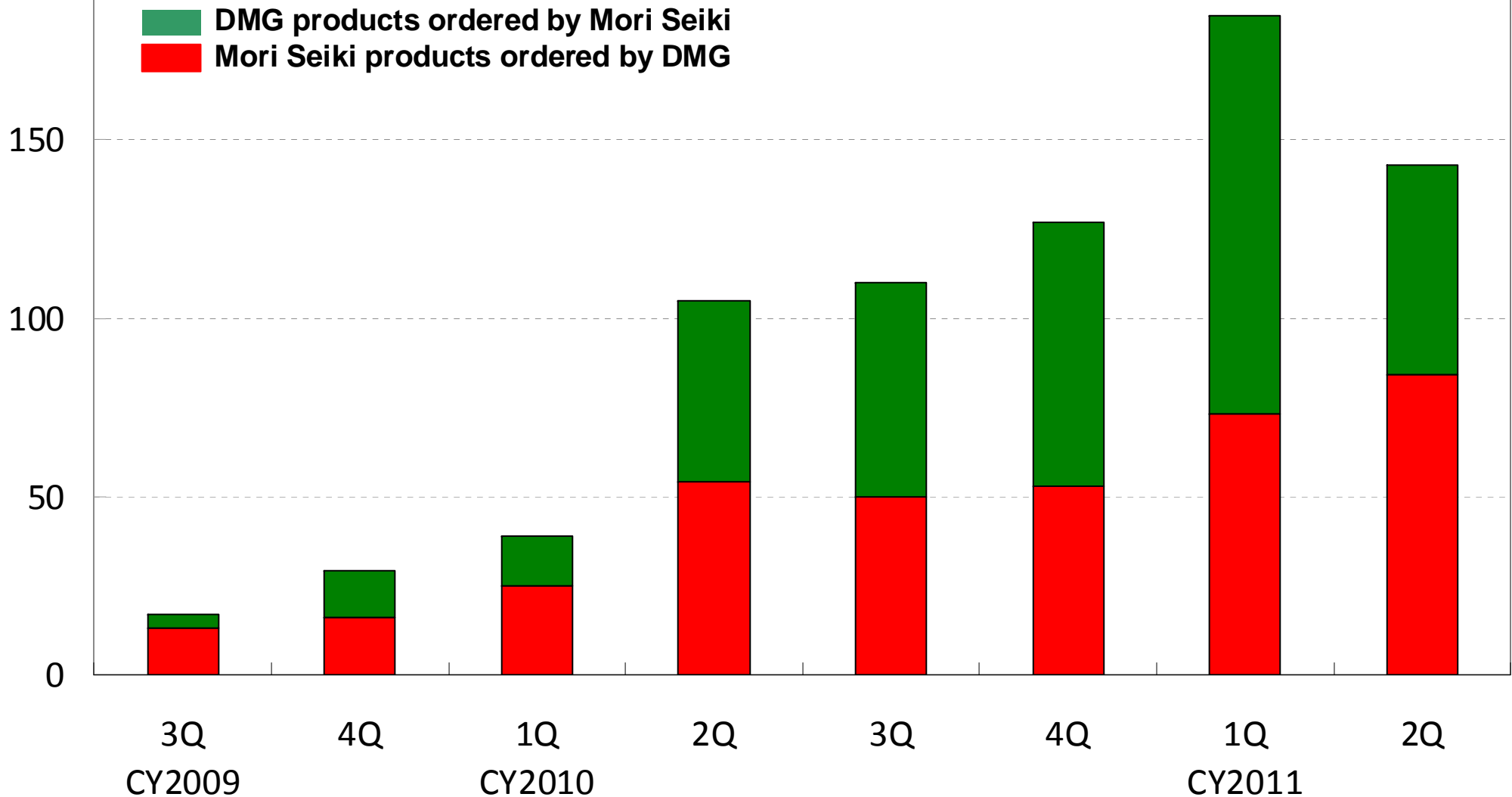
目的: DMGの欧州における強力な販売網を利用した新規顧客の開拓  
高付加価値製品の販売・サービスに適した販売体制への移行  
顧客への加工技術、教育、メンテナンス提供の充実  
販売管理費の削減



# DMGとの提携進捗状況

協業地域での相互受注(※台数ベース)

台  
200





# DMGとの提携進捗状況

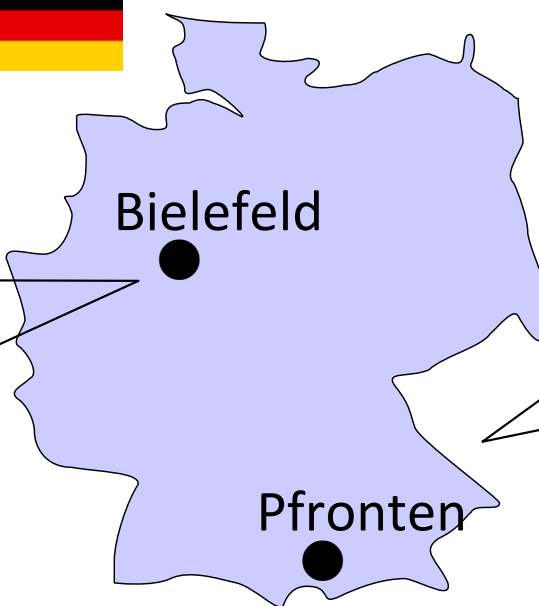
- DMGのドイツ工場にて、森精機をベースにした機械の生産が本格始動
- 対象機種: NTX1000 (DMG名: CTX alpha TC) およびNHX4000



Magnescape製  
スケール



**NTX1000 (CTX alpha TC)**  
DMGによるSiemens版の設計



**NHX4000**  
DMGによるSiemens版の設計  
Magnescape製スケール搭載検討

プラットフォームの共通化  
生産のグローバル展開加速



# マグネスケール

2011年度1Q 売上高 24億円

通期計画通り 順調に進捗

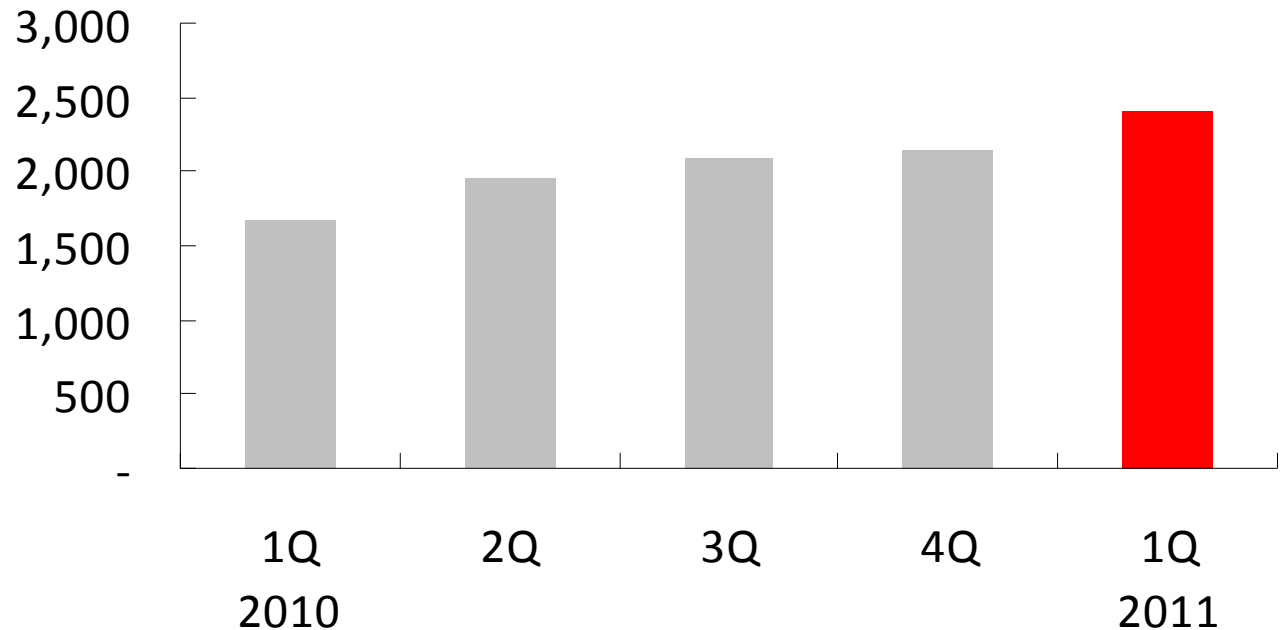
RS87

(NMV,NT,NTXに搭載)



## 売上高推移

百万円





# 参考資料

(百万円)	2010年度 1Q	2011年度 1Q		2011年度通期 (予想)	
				(前年同期比 伸び率)	
売上高	19,026	28,834	51.6%	145,000	20.4%
国内売上高	7,029	10,094	43.6%	51,100	17.2%
海外売上高	11,997	18,740	56.2%	93,900	22.3%
米州	4,419	7,736	75.1%	36,900	20.2%
欧州	4,009	6,855	71.0%	34,000	32.0%
アジア (中国含む)	3,568	4,148	16.3%	23,000	12.9%
営業利益	-4,777	-1,318	-	8,000	-
経常利益	-5,644	-1,290	-	7,000	-
当期純利益	-5,510	-1,267	-	7,000	-
設備投資	737	1,786	142.3%	7,000	52.2%
減価償却費	1,586	1,584	-0.1%	7,000	5.5%
研究開発費	1,272	1,272	0.0%	5,000	4.0%



# アナリスト説明会のQ&A

Q: 1Q売上が当初計画比未達だと思われるが、要因は何か。

A: 組立要員を震災地に派遣し、お客様の復旧に努めたこと、調達部品の納期が遅れたことなどにより、生産が6月末に集中してしまった。また、生産はできたが、出荷・検収に至らず、売上計上できなかった機械もあった。そのため、製品在庫が増加している。  
月次生産は、6月以降450台程度確保できるようになってきており、在庫の消化とあわせて、2Qは1Qの落ち込み分を挽回できる状況にあると考えている。

Q: 1Qのキャッシュフローについて教えて欲しい。

A: 営業キャッシュフロー: -8億円。

売上債権は減少したが、棚卸資産の増加が大きく響いた。

投資キャッシュフロー: -120億円。

DMGの追加株式購入、その他有形固定資産(北米工場用地)の取得等でのキャッシュアウトがあった。

Q: 今後の売上増加を考えると現預金が少なく思えるが、資金調達の目処はたっているのか。

A: 現預金の水準については、銀行からのコミットメントライン(M&A用除く)で650億円ほど確保しており、資金調達面における問題はないと考えている。



# アナリスト説明会のQ&A

Q: 3Q、4Qの生産計画について教えて欲しい。過去の傾向では2Q、4Qは生産が増えるイメージがあるが、今年度もそうなるのか。

A: 生産については常に平準化を目指している。売上はお客様への納期の問題もありシクリカルになってしまうが、生産に関しては450-480台/月で平準化していきたいと考えている。

Q: 自動車関連の需要についてどうみているか。アジアでは自動車の増産計画があるようだが、足元の状況を教えて欲しい。

A: 日本・アジアでの自動車関連需要は増加傾向にある。国内で受注をして海外で据え付けるといった案件も多い。  
また、米州ではビッグ3関連が好調であり、欧州においても悪い話は聞いていない。

(回答者: 代表取締役副社長 経理財務本部長 近藤達生)



# ***MORI SEIKI***

**THE MACHINE TOOL COMPANY**